

META CRÈME

危険性警告コード (HAC) : 低い

Chemwatch GHS 安全データシート
 作成日: 2012年10月31日
 X%636SP

CHEMWATCH 16-0409
 バージョン: 3.1.1.1
 ページ 1 of 6

セクション 1 - 化学物質等および会社情報

化学物質等の名称
 META CRÈME

サプライヤ

会社名: Dry-Treat Pty Ltd
 住所:
 65 Nicholson Street
 St. Leonards
 NSW, 2065
 AUS
 Tel: 1800 675 119
 緊急連絡先: Outside USA +1 (813) 248 0585
 +1 (813) 248 0585
 Fax: +61 2 9954 3162

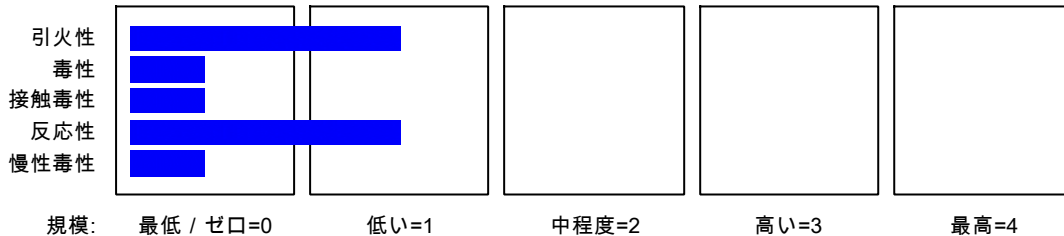
会社名: Dry-Treat Ltd
 住所:
 3 North Street
 Oatby
 Leicester, LE2 5AH
 GBR
 Tel: 0800 0964 760
 緊急連絡先: Outside USA
 Fax: +61 2 9954 3162

会社名: Dry-Treat Inc.

住所:
 1104 Philadelphia Pike
 Willmington
 DE, 19809
 USA
 Tel: +1 866 667 5119
 緊急連絡先: (800) 255 3924
 緊急連絡先: Outside USA +1 (813) 248 0585
 Fax: +61 2 9954 3162

セクション 2 - 危険・有害性の要約

ChemWatch有害性評価



概要
 非危険有害性

セクション 3 - 組成・成分情報

名称	CAS番号	%
siliones, proprietary		<50
other ingredients not contributing to the classification		

META CRÈME

Chemwatch GHS 安全データシート
作成日: 2012年10月31日
X%636SP

危険性警告コード (HAC) : 低い

CHEMWATCH 16-0409
バージョン: 3.1.1.1
ページ 2 of 6

セクション 4 - 応急措置

飲み込んだ場合

- 直ちにコップ1杯の水を飲ませる。
- 通常、応急処置は必要ではない。疑問がある場合には、毒物情報機関あるいは医師と連絡を取る。

眼

- 眼に入った場合：
 - 水を用いて直ちに洗い流す。
 - 刺激が続く場合には、医師の診断を受ける。
 - 眼の損傷後におけるコンタクトレンズの除去は、必ず専門技術を有する者が行うこと。

皮膚

- 皮膚あるいは毛髪に触れた場合：
 - 流水(できれば石鹸も)を用いて、皮膚および毛髪を洗浄する。
 - 刺激がある場合には、医師の診断を受ける。

吸入

- フュームまたは燃焼生成物を吸入した場合、汚染場所から退去する。
- 通常、他の措置を講ずる必要はない。

医師に対する特別注意事項
対症的に治療する。

セクション 5 - 火災時の措置

消火剤

- 水スプレーまたは霧
- 泡
- 乾燥化学粉末
- BCF (規則により許可される場合)

特有の消火方法

- 消防署に通報し、危険・有害性の場所および内容を伝える。
- 呼吸装置および保護手袋を着用する。
- あらゆる手段を用いて、排水路または水路への漏出物の流入を防ぐ。
- 水の微細噴霧を利用し、鎮火および火災現場周辺の冷却に努める。

火災および爆発の危険性

- 可燃性。
- 熱または火災への暴露に際する火災の危険性は低い。
- 加熱により膨張または分解し、容器が激しく破裂することがある。
- 燃焼すると、一酸化炭素 (CO) の毒性フュームを放出することがある。
- 燃焼生成物の例、二酸化炭素 (CO₂)、二酸化ケイ素 (SiO₂)、燃焼有機物特有の、その他の熱分解生成物。

混触危険 / 火災関連

- 発火する可能性があるため、硝酸塩、酸化性酸、塩素系漂白剤、プール塩素などの酸化剤による汚染を避ける。

セクション 6 - 漏出時の措置

漏出 (少量)

- あらゆる発火源を除去する。
- すべての漏出物を直ちに清掃除去する。
- 蒸気の吸入を避ける。
- 皮膚および目との接触を避ける。

漏出 (多量)

- 中程度の危険。
- 現場から人員を退去させ、風上へ移動させる。
- 消防署に通報し、危険・有害性の場所および内容を伝える。

META CRÈME

Chemwatch GHS 安全データシート
作成日: 2012年10月31日
X%636SP

危険性警告コード (HAC): 低い

CHEMWATCH 16-0409

バージョン: 3.1.1.1

ページ 3 of 6

セクション 6 - 漏出時の措置

- 呼吸装置および保護手袋を着用する。
- あらゆる手段を用いて、排水路または水路への漏出物の流入を防ぐ。
保護具については、MSDSのセクション8をご参照ください。

セクション 7 - 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

- 吸入を含む人体へのあらゆる接触を避ける。
- 暴露のリスクがある場合、保護衣を着用する。
- 換気の良い場所で使用する。
- 窪地および排水のための濃縮を防ぐ。

保管容器に関する注意

すべての容器が明らかに表示されて、漏れがないことを点検する。

保管の際避けるべき事項

水、食品、飼料あるいは種子の汚染を避ける。
酸化剤との反応を避ける。

保管

- 最初の容器に保管する。
- 容器を密封して保管する。
- 禁煙。裸火または発火源の使用禁止。
- 換気の良い冷乾所に保管する。

セクション 8 - 暴露防止および保護措置

暴露防止

製品データ

META CRÈME:
データ無し

保護具



眼

- サイドシールド付き保護眼鏡。
- ケミカルゴーグル。
- コンタクトレンズの使用は、特殊な危険・有害性をもたらすことがある:

ソフトコンタクトレンズは、刺激物を吸収・濃縮することがある。レンズの装用についてや使用制限を明記したポリシー文書を、作業の種類もしくは場所ごとに作成しておくこと。当該文書には、レンズの吸収や使用化学物質群の吸着に関する検討結果、および障害例の記録等を掲載すること。医療関係者や救急人員はレンズの取り外し方の訓練を受け、同時に、適切な器具を速やかに使用できるようにしておくべきである。暴露時には直ちに洗眼を開始し、レンズを速やかに取り外すこと。眼の発赤もしくは刺激の初期症候が見られる際には、レンズを取り外すこと。レンズの取り外しは、清潔な環境において、手をよく洗ってから行うべきである。 [CDC NIOSH Current Intelligence Bulletin 59]

手の保護具

- 軽量ゴム手袋など、一般的な保護手袋を着用する。
手袋の種類ごとの適合性および耐久性は、使用法により異なる。
手袋を選択する際には、使用頻度、接触期間、素材の耐薬品性、手袋の厚さおよび作りなどの要素が重要である。

META CRÈME

Chemwatch GHS 安全データシート
作成日: 2012年10月31日
X%636SP

危険性警告コード (HAC) : 低い

CHEMWATCH 16-0409
バージョン: 3.1.1.1
ページ 4 of 6

セクション 8 - 暴露防止および保護措置

その他

■少量の取扱いに際しては、特別な保護具は必要とされない。

その他の場合:

- ・オーバーオール (つなぎ服)
- ・保護クリーム
- ・洗眼ユニット

設備管理

■通常の動作条件下では、全体排気が適切である。過剰暴露のリスクがある場合には、JIS認可の呼吸用保護具を着用する。

セクション 9 - 物理的および化学的性質

物理的性質

液体
水に混和する。

形状	液体	分子量	該当せず
融解範囲 (°C)	データ無し	粘性	データ無し
沸騰範囲 (°C)	データ無し	水溶性 (g/L)	混和性
引火点 (C)	データ無し	pH (1 %溶液)	データ無し
分解温度 (°C)	データ無し	pH (供給時)	8
自然発火温度 (C)	データ無し	蒸気圧 (kPa)	データ無し
爆発限界-上限 (%)	データ無し	比重 (水=1)	1.0
爆発限界-下限 (%)	データ無し	相対蒸気密度 (空気=1)	データ無し
揮発性成分 (%vol)	データ無し	蒸発速度	データ無し

セクション 10 - 安定性

安定性

- ・禁忌物質が存在する。
- ・製品は安定していると考えられる。
- ・危険な重合は起こらないと考えられる。

禁忌物質については、セクション 7 「取扱いおよび保管上の注意」を参照。

セクション 11 - 有害性情報

Health hazard summary table:

急性毒性	該当せず
皮膚腐食性・刺激性	該当せず
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	該当せず
呼吸器感受性または皮膚感受性	該当せず
生殖細胞変異原性	該当せず
発がん性	該当せず
生殖毒性	該当せず
STOT単回暴露	該当せず
STOT反復暴露	該当せず
吸引性呼吸器有害性	該当せず

健康影響

急性健康影響

飲み込んだ場合

■EC指令または他の分類基準により「摂食すると有害」に分類されていない。

これは、動物またはヒトの補強証拠が不足しているためである。

しかしながら、特に明白な既存の臓器障害 (肝臓や腎臓等の障害) がみられる場合には、摂食により人体に健康障害を生じることがある。物質の有害性または毒性を特定するための現行の定義は、一般的に、疾病や健康障害等を引き起こす羅病量ではなく致死量に基づく。

META CRÈME

危険性警告コード (HAC) : 低い

Chemwatch GHS 安全データシート

作成日: 2012年10月31日

X%636SP

CHEMWATCH 16-0409

バージョン:3.1.1.1

ページ 5 of 6

セクション 11 - 有害性情報

眼

■ 刺激性物質であるとは考えられない (EC指令の分類と同様)。
しかしながら、眼との直接接触により、流涙または結膜発赤 (風焼けの症状と同様) を特徴とする一過性の不快感を引き起こすことがある。

皮膚

■ 接触により健康に悪影響を及ぼすとは考えられない (動物モデルを使用するEC指令の分類と同様)。
しかしながら、適正衛生規範 (GHP) によると、作業環境下で暴露を最小限に抑え、適切な手袋を使用する必要がある。
■ 切創、擦過傷、あるいは病変部などを通じて血流に侵入することにより、
有害性影響を伴う全身性疾患を引き起こすことがある。
使用前に皮膚を検査し、あらゆる傷口を必ず適切に保護しておくこと。

吸入

■ 不揮発性という特性により、危険有害性は原則としてない。
■ 健康への悪影響および呼吸器系への刺激を与えるとは考えられない (動物モデルを用いているEC指令の分類と同様)。
しかしながら、適正衛生規範(GHP)によると、作業環境において暴露を最小限に抑え、適切な抑制措置を講ずる必要がある。

慢性健康影響

主要な暴露経路は、皮膚および眼への偶発的な接触や蒸気の吸入 (特に高温蒸気の吸入) である。

毒性および刺激性

■ データ無し。各成分情報を参照。

セクション 12 - 環境影響情報

No data

生態毒性

組成・成分情報
META CRÈME

残留性：水域 / 土壌
データ無し

残留性：大気
データ無し

生物濃縮
データ無し

移動性
データ無し

セクション 13 - 廃棄上の注意

■ 廃棄物の処理要件を定める法規制は、国や地域により異なる。それぞれの地域にて施行されている法規制を確認すること。
段階的な管理が一般的である (取扱者による調査要) :

削減

洗浄液や加工機材を排水路に流してはならない。

廃棄に先立ち、全ての洗浄液を回収しなければならない場合がある。

全ての場合において、下水道への廃棄は国内法規制の対象となることがあり、その国内法規制の要件を最優先すべきである。

疑問が生じた場合には、担当当局に問い合わせる。

• 可能な限り再生利用し、さもなければ、再生利用の選択肢についてメーカーの助言を求めること。

• 処理については、廃棄物管理機関の助言を求めること。

• 残留物は、承認された場所にて焼却もしくは埋立処分する。

• 可能であれば容器を再生利用し、さもなければ認可された埋立処分場に埋立処分する。

セクション 14 - 輸送上の注意

必須ラベル:

危険物輸送規制対象外 : : UN,IATA,IMDG

META CRÈME

Chemwatch GHS 安全データシート
作成日: 2012年10月31日
X%636SP

危険性警告コード (HAC) : 低い

CHEMWATCH 16-0409
バージョン: 3.1.1.1
ページ 6 of 6

セクション 15 - 適用法令

法規制

データ無し : META CRÈME (CW: 16-0409)

調査法規 : 化管法、安衛法、毒劇法、火薬類取締法、高圧ガス保安法、
消防法、化審法、船舶安全法、航空法、海洋汚染防止法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、悪臭防止法、オゾン層保護法、港則法、道路法、水道法、廃掃法、
及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法、化学兵器禁止法および食品衛生法を含む。

セクション 16 - その他の情報

■ 製品および各成分の分類は、公式かつ信頼性の高い情報源や、参考文献を使用したChemwatch分類委員会独自の評価によるものです。
委員会で使用した文献等の出典については、www.chemwatch.net/referencesをご覧ください。

■ (M)SDSはハザードコミュニケーションのツールであり、リスクアセスメントの一助として使用されるべきである。
掲載されているハザードが、作業場やその他の環境においてリスクをもたらすか否かは、様々な要素により決定される。

- JIS T 8005:2005 防護服の一般要求事項
- JIS T 8115:2005 化学防護服-分類、表示及び性能要求事項
- JIS T 8116:2005 化学防護手袋
- JIS T 8117:2005 化学防護長靴
- JIS T 8122:2007 生物学的危険物質に対する防護服-種類及び試験方法
- JIS T 8147:2003 保護めがね
- JIS T 8150:2006 呼吸用保護具の選択、使用及び保守管理方法

当データシートは著作権により保護されており、著作権法により許可される個人的な研究、リサーチ、批評もしくは論評等公正な目的に使用する以外には、CHEMWATCHの書面による許可が無い限り、いかなる部分の複製も方法を問わず固く禁じます。(TEL : +61 3 9572 4700)

作成日: 2012年10月31日
印刷日: 2013年01月14日